EXHIBITION
MARCESTEL

森の中の天使のダンス　型染したシルクに手彩　86×86

風に揺れる
葉ずれの音にまざり
宙がえりしようとして
地面をかすめる天使の足音が聞こえる
その時　世界中が
まだ眠っているのに
天使は子供のように輪になって
楽しげに戯れる
色とりどりの反射する天使の長い髪の毛は
五色の紙テープのように
樹々にお祭り気分を与える
この不思議な雰囲気に包まれ
空の音楽が私たちにも聞こえるようだ

マークエステル
作品「森の中の天使のダンス」のために

## マークエステル・スキャルシャフィキ
## MARCESTEL　SQUARCIAFICHI

1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。
1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7 歳から 50 年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い。」と勧めた。
1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。
岡本太郎氏との交流が始まる。
1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。
チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンピドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。
現在、トーゴ、ブルキナファソ等で 4 つの学校を運営。
1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。
東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。
1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
2006「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。
2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
2010 上海万博にアートディレクターとして参画。
2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすひ～」を開催。（サンポートホール高松）
2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催。（ひめぎんホール）
2013「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演　絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。
2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。
2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展、Gallery LA REINE オープニング企画（神戸）、作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催。（東京、高松）
2010 年より銀座アートホールにて毎年個展。

現在、全国 169 社の神社に作品を奉納し、今後更に継続する予定。
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌ アジア代表。

主催／ 株式会社Ｈ＆Ｔ　E-mail: info@h-a-t.jp
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B
TEL. 03-6407-4343

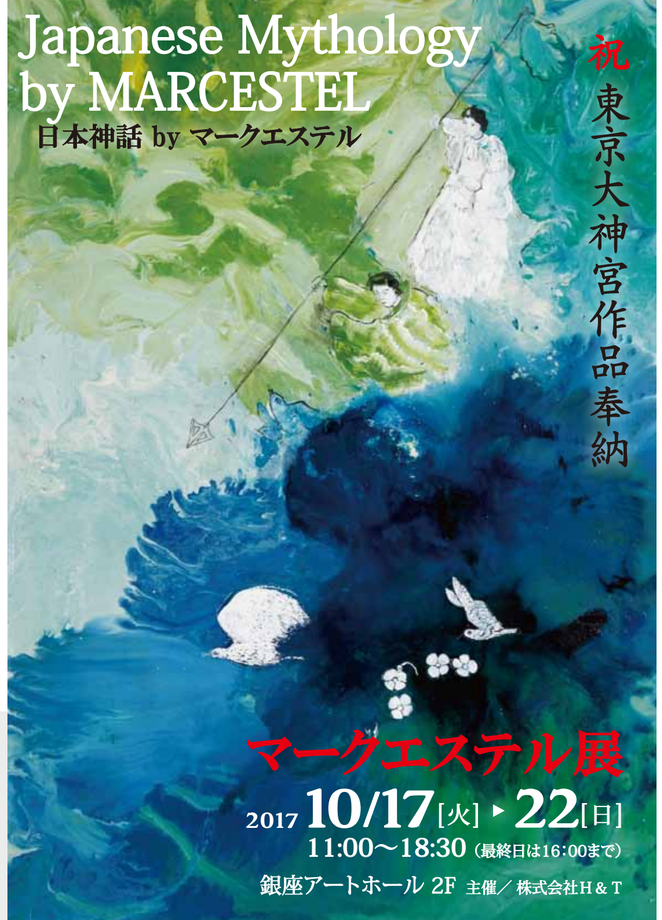
会場／ 銀座アートホール ２Ｆ
東京都中央区銀座 8 丁目 110
TEL. 03-3571-5170

ＪＲ／「新橋駅」銀座口 徒歩３分 「有楽町駅」銀座口 徒歩７分
地下鉄／「新橋駅」５番出口 徒歩３分 「銀座駅」Ｃ２出口 徒歩７分

コリドー街に面しています

# Japanese Mythology by MARCESTEL
## 日本神話 by マークエステル

祝 東京大神宮作品奉納



## マークエステル展
2017 10/17[火]▸22[日]
11:00～18:30（最終日は16:00まで）
銀座アートホール 2F 主催／株式会社Ｈ＆Ｔ

# Marcestel マークエステル展
2017年10月17日[火]・22日[日] 11:00～18:30（最終日は16:00まで）

全日程作家来場

春の愛情　油彩　50F

厳しい暑さも和らぎ、秋の美味しい食材が店頭に並び始めました。今年も残すところ3分の1余りとなり、月日の流れの早さに驚くばかりです。
昨今、国内外ともに不安定な情勢が続いておりますが、マークエステル先生におかれましては、来日以来47年間、変わらぬ心で世界の平和を願い、その思いを作品に込めて、描かれていらっしゃいます。私は30年以上、先生の画業を拝見して参りましたが、変わらぬその姿勢に頭が下がる思いです。
マークエステル先生の願いは、平和で愛に満ちた世界であり、その理想郷とも言えるヴィジョンを作品を通して表現されています。時にご自分の絵を見て「この作品は、誰が描いたのだろう・・・」と呟かれることがあります。それは、作品を制作する際、天に身を委ね、気負いのない純真な心で描いているからでしょう。その姿は、まるで幼子のようであります。それが、彼の作品に魅了される所以であると思います。
今企画では、新作を含め約80点の作品を展示いたします。会場は、毎年開催の銀座アートホールの2階ですが、開放感があり、落ち着いてご観覧いただけることと思います。皆様のご来場をマークエステル先生共々、心よりお待ちいたしております。

株式会社Ｈ＆Ｔ　代表　濱﨑 佐知子

表紙絵／永遠の愛情（部分）　油彩　40F

Japanese Mythology by
MARCESTEL SQUARCIAFICHI

旅立つ週週芸命を見送る慈愛に満ちた天照大御神　油彩　10F

ロマンティックな微笑み　油彩　10F

神秘的な富士山　油彩　25F

幸せの歌　油彩　10F

清々しい朝の目覚め　油彩　6F

天照大御神と豊受大御神の祝福を受ける大国主命　手彩入ジクレー版画　38.0×46.1
（宇夫階神社奉納作品）

手彩入ジクレー版画とは

ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、現在では高密度デジタル出力の総称として使われています。
ジクレー版画の上に作家本人が、丹念に手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。

幸せなベニス　手彩入ジクレー版画　15F

## マークエステルの神話の世界を舞台芸術化

絵と音と舞による舞台「日本神話 by マークエステル」を、8月20日に東京の明治神宮会館、24日に香川県高松市のレクザムホールで開催いたしました。マークエステルの作品映像とナレーションで日本神話を分かり易く解説し、日本を代表するダンサーたちが、神話の世界を舞踊によって、美しく表現するかつてない舞台となり、御覧の皆様にたいへんお喜びいただきました。
暑い時期にも関わらず、全国からご参加いただいた皆様には、心より御礼申し上げます。

## 第171回 マークエステル 作品奉納のお知らせ

奉納奉告祭

日時／10月13日（金）13時～

場所／東京大神宮
東京都千代田区富士見２丁目４－１

最寄駅「飯田橋駅」
JR中央・総武線
東京メトロ有楽町線・南北線・東西線
都営地下鉄大江戸線
各線駅より徒歩約５分です

「東京のお伊勢さま」と呼ばれる東京大神宮に作品を奉納される予定です。奉納奉告祭にご参加を希望される方は、H＆Tまでお問い合わせください。

お問い合わせ先　(株)H＆T　Tel.03-6407-4343